

対馬の宝と向かいあう3日間

# みちのくいはば

in 対馬

6/30, 7/1-2  
FRI-SUN 2017

観光活性化

生物多様性保全

郷土食普及

移住・多拠点就業

文化財保全

人工知能学会 市民共創知研究会 第2回研究会 後援：対馬市、一般社団法人 対馬市観光物産協会

会場 宿坊 対馬 西山寺（予定）

〒817-0022 長崎県対馬市 厳原町国分 1453

参加申し込み・詳細情報

<http://www.itolab.nitech.ac.jp/SIG-CCI/conf2/>

6/30 FRI

## 対馬に関する フィールドワーク

地域に対する理解を深め、課題を共有するため、現場に足を運んで関係者の方にヒアリングを行います。テーマは実行委員会が用意した中から自由に選択可能です。



陶芸窯見学



伝統芸能体験

### 観光活性化

韓国からの観光客が多い対馬。手つかずの自然や、奈良時代からの遺構など宝物がたくさん詰まっています。どうしたら国内からの観光客を増やすのでしょうか。

### 生物多様性保全

天然記念物のツシマヤマネコで知られる対馬。絶滅を避けるための取り組みが行われています。ニホンミツバチの存在をおびやかす外来種の駆除など多くの課題を抱えています。

### 郷土食普及

岩盤の島、対馬は古くから農耕に適さず、食糧事情がよくありませんでした。先人たちの工夫を学び、地産地消や新たな特産品開発にむけてなにができるでしょうか。

### 移住・多拠点就業

大学がない対馬では島内の高校を卒業後、都市部に若者が流出しています。テレワークなどはたらき方の転換期において、島内就業人口を増やす方法が求められています。

### 文化財保全

耳に新しい、仏像盜難事件で知られる対馬。多くの文化財がある一方で、それを適切に管理し、修復していく人手が足りません。技術的に解決する方法はないのでしょうか。

人工知能学会 第2回

## 市民共創知研究会

わたしたち市民共創知研究会は、研究者や技術者が地域に積極的に足をはこび、課題解決と一緒に行えるような機会を提供しています。

7/1 SAT

## 参加者と地域の 対話セッション

発表希望者によるプレゼンテーションを受けて、関心があるテーマについて時間をかけて話し合います。デモやパネルディスカッション形式もあります。



発表者との直接対話



デモを体験しての共有

7/2 SUN

## 課題解決に向けた 共創セッション

前日に話し合った内容を受けて、実践的に課題を解決していくためのプロジェクト立案と組織づくりをおこないます。プロジェクトは「みらいらぼ」上で継続的に活動していきます。



地域に根差したプロジェクト立案



技術活用など展望の共有

### 参加者の専門分野

人工知能、情報技術

まちづくり、リノベーション

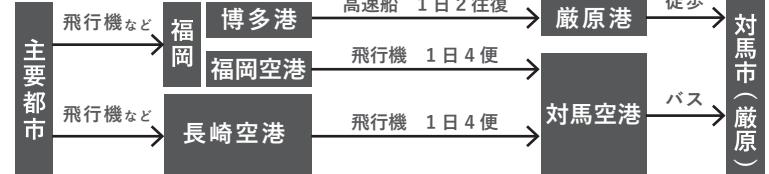
はたらき方、生産性評価

プランディング、経営

デザイン、アート

教育、子育て

### 対馬へのアクセス



会 場 宿坊 対馬 西山寺(予定)

〒817-0022 長崎県対馬市 厳原町国分 1453

参加申し込み・詳細情報

<http://www.itolab.nitech.ac.jp/SIG-CCI/conf2/>